

いじめのない学校を目指して

児童会活動

1 「思いやりの心を育もう集会」

- ・紙芝居「ぼかぼか名人さん」
- ・縦割り班でのゲーム
- ・「ぼかぼかタイム」(メッセージ交換)

2 さわやか委員会

- ・小学校児童玄関前での挨拶運動
- ・小中学校合同の挨拶運動
- ・「心温かカード」の紹介

☆ 異年齢集団活動を通して、望ましい人間関係を育成し、思いやりの心を育む。

☆ 挨拶運動や「心温かカード」を紹介する活動等を通して、思いやりの心を広めていく。

3 「人権の花」運動

- 「人権の花」運動伝達式
- ・「人権の花」運動の趣旨、花の育て方の説明
- ・「人権の花」の伝達
- 全校児童一人一人による花鉢の世話(夏休み中)
- 「人権の花」運動終了式
- ・「人権の花」の返還
- ・校区の保育園や幼稚園、福祉施設に花鉢の贈呈



☆ 児童が花の苗を育てることを通して、協力、感謝することの大切さを学ぶとともに、優しさや相手に対する思いやりの心を育み、生命の尊さを実感する中で、人権への理解を深める。

☆ 育てた花の鉢を、校区の保育園や幼稚園、福祉施設に贈るなど、広く人権思想の普及、高揚を図る。

～活動後の児童の感想より～

- ・ぼかぼか言葉の大切さに気付きました。ちくちく言葉をつかわずに、ぼかぼか言葉を多くつかいたいと思います。
- ・「ぼかぼかカード」で、「そうじをがんばっている」とほめてもらいました。すごくうれしかったです。
- ・挨拶運動で、中学校のみなさんがとても大きな声で挨拶してくださってうれしかったです。
- ・夏休み中、水やりを忘れて、花を弱らせてしまうことがありました。それからは、心を入れ替えて真心を込めて育てました。これからも植物や生き物に思いやりの心をもって接していこうと思います。
- ・校区にある保育園にペゴニアの鉢をプレゼントに行きました。園児のみなさんが喜んで受け取ってくれたので、私も温かい気持ちになることができました。これからも思いやりの気持ちを広げていければいいなあと思っています。

生徒会活動

1 さわやか運動

- 地域や校区の清掃活動
- ・海岸の清掃活動
- ・駅の清掃
- ・校区のクリーン作戦
- ・校舎周辺のごみ拾い
- 挨拶運動
- ・中学校生徒玄関前での挨拶運動
- ・小中学校合同の挨拶運動
- ・地域での挨拶運動

☆ 地域をきれいにする活動を通して、ふるさとを大切にすることを育む。

☆ 地域のために役に立っているという自己有用感を育て、地域の方々から温かく見守られているという実感を味わう。

2 いじめ0(ゼロ)運動

- ・朝の校内放送での呼びかけ
- ・いじめ防止標語の募集、表彰と優秀作品の掲示

3 人権を考える活動

- ・人権に関する作文(全校参加)
- ・校内意見発表会(各学年代表の意見発表を全校で聞き、自分の生き方を考える)

☆ 他の人の考えや意見と自分の考えや生き方を比べ、それぞれのよいところを認め、相手の立場を理解しようとする心を育む。

☆ いじめは絶対してはいけないことであるという気持ちをもつ。

～活動後の生徒の感想より～

私たちの中学校の生徒会では、いじめがない学校にするためには、何が必要か考えました。一つは、みんなの心が豊かになることが大事なのではないかと思い、地域に貢献できるボランティア活動を推進してきました。地域の役に立つ活動を心がけていったことで、地域の方々から温かい言葉をかけていただきました。そして、私たちは、地域の方々に見守られているんだという思いになりました。この思いこそが、いじめをなくす第一歩ではないかと思いました。また、「いじめ0(ゼロ)運動」にも取り組みました。いじめの問題を自分たちの問題として受け止め、「いじめは絶対してはいけないことである」という気持ちをもって活動に取り組むことができました。

私たちの中学校にいじめがないとは言いきれません。いついじめが起こるか分かりません。しかし、私たち生徒会は、私たちの中学校からいじめがなくなり、「いじめゼロの学校です」と胸を張って言うことができる日が来ることを願い活動を続けていきたいと思っています。